

日本生物高分子学会 2026 年度大会

開催のご案内と一般講演の募集

主催 日本生物高分子学会

開催日時 2026年8月18日(火)、19日(水)
1日目(18日) 一般講演、評議員会、総会、シンポジウム、懇親会
2日目(19日) 一般講演、JBM編集委員会

会場 [広島大学 学士会館](#) 2F レセプションホール、会議室1、1F レストラン ラ・ボエーム
〒739-0046 広島県東広島市鏡山1丁目1-2

アクセス 山陽新幹線「東広島」駅から路線バスまたはタクシーで約15分
JR山陽本線「西条」駅から路線バスまたはタクシーで約15分
JR山陽本線「八本松」駅から路線バスで約20分またはタクシーで約15分
詳細は[広島大学 東広島キャンパスへの交通アクセス](#)を参照してください。

演題申込

- ・演題申込締切：**2026年6月7日(日)**(締切を延長しました)
- ・「講演要旨作成要領」に従い作成した要旨原稿ファイルを添付し、ohmae@hiroshima-u.ac.jpへお送りください。
- ・件名は「日本生物高分子学会演題申込(申込者の氏名)」としてください。
- ・発表分野の第1希望と第2希望を明記してください。
分野：a) 酵素/タンパク質 b) 遺伝子発現/転写因子/遺伝子組換え c) 細胞/生体応答/シグナル伝達
d) バイオマテリアルとその応用 e) 食品化学の基礎と応用 f) その他
- ・発表は15分の予定です(口頭発表12分、質疑応答2分、交代1分)。
- ・30歳以下の若手研究者を対象に「優秀発表賞」を授与します。「講演要旨作成要領」に記載の通り、要旨原稿に「優秀発表対象演題」と明記ください。

参加申込

- ・参加申込締切：2026年8月9日(日) 事前登録をお願いします。
- ・①氏名、②所属、③懇親会への出欠、④e-mailを明記し、ohmae@hiroshima-u.ac.jpまでご連絡ください。
- ・件名を「日本生物高分子学会参加申込(申込者の氏名)」としてください。
- ・名札は会場受付で交付します。
- ・参加費(講演会・懇親会)は下記口座まで振込をお願いします。なお入金いただいた参加費の返却はできませんので、あらかじめご了承ください。

参加費	講演会	懇親会
一般会員および非会員	4,000円	6,000円
ユニット会員	無料	6,000円
学生(会員・非会員)	無料	3,000円

参加費(講演会・懇親会)振込先

中国銀行姫路支店(店番号602)普通預金1270263 日本生物高分子学会

ゆうちょ銀行一三九店(イチサンキュウ店)(店番139)当座預金0092201 日本生物高分子学会

宿泊など 宿泊の必要な方は各自で手配していただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

〒739-8524 広島県東広島市鏡山1丁目3-1 広島大学統合生命科学研究科

Tel: 082-424-7389 E-mail: ohmae@hiroshima-u.ac.jp

日本生物高分子学会 2026年度大会実行委員会 委員長 大前英司(広島大学)

講演要旨作成要領

1. 要旨サイズは、A4 版 1/2 ページで、余白は上下 25 mm、左右 20 mm とする。
2. 演題名は、MS 明朝体 12 ポイントボールドで作成する。
3. 演題名以下の文章は MS 明朝体 10.5 ポイントで作成する。
4. 演題名・氏名・所属（略称名）、本文の順で作成する。
5. 演題名・氏名・所属（略称名）はそれぞれ単独の行に書き、センタリングする。
6. 発表者の前に○を付ける。共同発表者が複数研究機関にまたがる場合は、氏名の右上に番号を付けて区別する。
7. 所属と本文の間は 1 行空ける。
8. 本文は 14 行程度が目安です。

(作成例)

審査を希望される場合は記載してください→優秀発表対象演題

超好熱菌由来グルタミン酸脱水素酵素の機能解析

○大阪花子¹、梅田太郎²、枚方一郎^{1,2}

¹大阪工大・院工・生命科学、²大阪工大・工・生命工学

(本文は一行空ける)

- 1 【目的】 グルタミン酸脱水素酵素は・・・
2
3
4 【方法】 超好熱菌の・・・
5
6
7
8 【結果】 精製タンパク質を用いて・・・
9
10
11
12 【考察】 以上の結果は・・・
13
14